

湘友会の活動

1. 母校および在校生への支援活動

校史資料館（仮称）建設

大正10年（1921年）県立中学として創立された湘南高校は、今年（2011年）90周年を迎えます。この機会に、湘友会は母校の創立90周年記念事業の一環として、校史資料館（仮称）を校内に建設して母校へ寄贈することとし、一昨年から基金を募りましたところ、諸先輩・先生方のご厚志により1億円余りの募金が集まりました。現在は、開館に向けて施設の設計と展示内容の検討を進めております。新施設が担う役割・機能の主なものは、次のとおりです。

1. 旧制中学、新制高校を通しての湘南における教育史をたどる場とします。
2. 在校生の教育の場として多目的に活用できる場（部活動支援、課外講座などの機会を通して卒業生と在校生、教職員とが自由に交流できる場など）とします。
3. 卒業生の社会での活躍、功績、足跡を伝える資料、著作、美術作品等を保存・展示します。
4. 卒業生が気軽に立ち寄れる親睦の場とし、湘友会事務所の機能も包含します。
5. 校歌にある「この丘」で学び、青春の大切な一時期を過ごした思い出を残す場とします。

キャリア教育講演会

学校の教育計画に基づき、学年ごとのキャリア教育のねらいに沿って、各学年の生徒全員を対象に、各界で活躍している本校の卒業生に講演を依頼し、生徒の将来におけるキャリア形成に役立てることを目的とし、2006年度から始まりました。各学年、年1回実施しています。

「キャリア教育講演会」講師

<2009年度>

学年	講師	演題
3年	小林 敏雄 氏（35回） 日本自動車研究所長・元 日本機械学会会長	第3の科学と自動車技術
2年	鈴木 啓介 氏（48回） 東京工業大学大学院教授 有機合成化学	ナノメーターの積み木遊び：有機合成化学
1年	渡邊 あゆみ 氏（53回） NHK 日本語センター チーフ・アナウンサー	あなたの好きなことは？ 仕事を考えるポイント / 放送局・アナウンサーの仕事 / 継続と経験の力

<2010年度>

学年	講師	演題
3年	入不二 基義 氏（52回） 青山学院大学教授 哲学	ガキとオヤジと、子どもと大人
2年	鹿島 茂 氏（43回） 明治大学教授 フランス文学者・作家	（氏のこれまでの生き方について述べられた）
1年	伊東 節二 氏（43回） 自動車ビジネスコンサルティング	Be Ambitious 高校生としてやっておくべきこと

土曜講座

キャリア教育の一環として、全学年の生徒(希望者)を対象に、各界で活躍している本校の卒業生を講師として、その専門分野に係わる講話をしていただき、生徒のキャリア形成の一助にすることを目的として、2008年11月から始まりました。年6回実施予定しています。

「土曜講座」講師

<2009年度>

回	講 師	演 題
1	石戸谷 博範 氏(48回) 県水産技術センター専門研究員	湘南の海と魚の魅力
2	小山 良夫 氏(42回) JICA 国際協力専門員	国際協力をライフワークとして <人生の起承転結>
3	古谷 浩一 氏(60回) 朝日新聞東京本社編集局	上海/北京/瀋陽 朝日新聞の中国 特派員として過ごした8年間
4	三ツ森 隆司 氏(53回) 日本NCR(株)代表取締役兼CEO	変化を恐れずチャレンジに挑もう ~ 実力試すことで本当の力と自信に~
5	苅部 千恵 氏(47回) クリニック病院長(心療内科医)	ストレス時代を生きる
6	磯部周平 氏(43回)東京芸術大学講師 前NHK交響楽団クラリネット首席奏者・	クラシック音楽の舞台裏 &クラリネットの演奏

<2010年度>

回	講 師	演 題
1	内海 邦一 氏(48回) 放送作家	目指せ!みんなの人気者!! ~テレビ制作のノウハウから学ぶ コミュニケーションアップ術~
2	小野 正典 氏(42回) 弁護士	日本の刑事裁判 ~お白洲の時代から 裁判員裁判まで その実態を探る~
3	宮 晶子 氏(48回) 荏原エンジニアリングサービス法務・審査室長	水処理から水ビジネスへ
4	尾島 巖 氏(39回) ニューヨーク州立大学主席教授(有機化学)	化学(分子化学)のフロンティア開拓と 人類の福祉への貢献
5	山田 不二子 氏(54回) 子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク 理事長	NPOが国の縦割行政を打破する!? ~子ども虐待防止活動を通して知った 縦割行政の弊害~
6	鈴木 毅 氏(39回) 元劇団「四季」ミュージカル俳優 沢木 順	ミュージカル俳優が語る歌・踊り・ドラマ の世界 ~オペラ座の怪人、ミュージック ナンバーを大いに語り、大いに歌う~

2. 会員相互の親睦、交流を図る活動

「湘友会報」の発行 (年1回発行)

総会と懇親会の開催

総会、講演や演奏会等の企画、懇親会での会員相互の親睦を図っています。

ホームページの運用 (P. 32 参照)

各種活動の情報の提供と、写真ほかの資料掲載をしています。

「湘友会名簿」の発行 (ほぼ5年ごとに発行)

2011年(平成23年)6月に、創立90周年記念名簿発行の準備を進めています。

各支部・その他の地域組織の活動

支部が国内11地区、さらに国内外7地区に地域組織があります。

ほかに企業・行政機関等にも湘友会があり、先輩・後輩の交流を深めています。

支部 (): 主な地域

藤沢支部

鎌倉支部 (鎌倉・逗子・葉山)

茅ヶ崎・寒川支部

平塚支部

大磯支部 (大磯・二宮)

西湘支部 (小田原)

湘北支部 (大和・相模原)

県央支部 (厚木・秦野・伊勢原)

横浜支部

横須賀支部 (横須賀・三浦)

関西支部

その他の地域組織

九州・ニューヨーク・ホノルル・ロンドン・ブラジル・バンコク・ジャカルタ

部活動OB・OG会やクラス、学年などの同窓会

湘友会に連絡のあるOB・OG会は24部あります。

部活動OB・OG会

サッカー部

水泳部 (湘泳会)

柔道部

相撲部

軟式テニス部 (湘庭会)

軟式野球部

バレーボール部

バスケットボール部 (湘籠会)

硬式野球部

ラグビー部

陸上競技部 (湘走会)

フェンシング部 (湘騎会)

体操部

バドミントン部

定時制バドミントン部

弓道部 (一弓会)

合唱部

気象部 (おてんきかい)

吹奏楽部 (湘吹会)

美術部 (湘美会)

地理研究部 (湘遙会)

新聞部

英語研究部 (秀麗会)

生物研究部 (コルリ会)

「青春 かながわ校歌祭」への参加

若者の希望や決意が詠い込まれている校歌を大切に歌い繋いでいこうという趣旨で、2006年から「青春 かながわ校歌祭」がスタートしました。湘友会ははじめ幾つかの県立高校同窓会が組織する「かながわ校歌振興会」



(会長は天野武和前湘友会会長)が主催、県教育委員会が共催して昨年9月25日(土)県立青少年センターで開催された第5回校歌祭には、26校の卒業生と在校生が参加して、母校の校歌や応援歌等を披露し、交流を深めました。2011年は9月23日(金・祝)神奈川芸術劇場で開催されます。

活躍中の先輩

新入生の皆さん、「湘南」という言葉から何を感じますか。
それは、明るい、健康的でさわやかなことの代名詞ではないでしょうか。

湘南高校は、90年前に創立された神奈川県立湘南中学校時代から現在に至るまで、各界に多くの逸材を輩出、戦後、サッカー部や野球部、吹奏楽部の全国制覇と同時に、東大など有力大学への進学者数で全国トップクラスとなり、正に『文武両道』一躍「湘南」の名前が日本中に知れわたり、いろいろなところで「湘南」というブランドが使われるようになりました。

新入生の皆さんもご承知のとおり、2010年のノーベル化学賞・文化勲章・文化功労者に輝いた根岸 英一さん(28回生)、同じく文化功労者を受賞した中西 準子さん(32回生)と大野 和土さん(53回生)、同じ高校の卒業生の中から同時にこれだけの賞の受賞者を出した例は、おそらく皆無でしょう。

その上、2010年のノーベル賞授賞式には、世界の若手研究者の中から選抜された25名が招待され、その中の一人に片岡 泰之さん(80回生・東京工業大学マスターコース在学)が日本代表として講演をし、レセプションにも列席されております。

これらのことは、湘南高校ならではの慶事です。

湘友会会員の中には、様々なところで活躍されている先輩が多数おられますが、現在、テレビ・新聞・著作などで見聞きしているごく一部の方々を挙げてみました。(敬称略、数字：卒業回数)

学界、教育界では、**田丸 謙二**(16・東京大学名誉教授、元国際触媒学会会長、2000年日本学士院賞)、**板倉 宏**(27・日本大学大学院教授：刑法)、**伊東 洋**(27・前東京医科大学理事長、学長)、**辛島 昇**(27・東京大学名誉教授：南アジア史、2003年日本学士院賞、2007年文化功労者)、**比企 能樹**(27・医学博士：慶應義塾評議員、1956年メルボルンオリンピック 漕艇選手)、**根岸 英一**(28・パデュー大学特別教授、2010年ノーベル化学賞、文化勲章、文化功労者)、**浜田 宏一**(29・エール大学教授)、**片倉 もとこ**(31・前国際日本文化研究センター所長)、**神沼 克伊**(31・地震学：極地研究所及び総合研究大学院大学名誉教授)、**中西 準子**(32・産業技術総合研究所部門長、2008年横浜文化賞、2010年文化功労者)、**狩野 庄吾**(32・元自治医科大学学長)、**関谷 剛男**(33・三菱化学生命科学研究所長、2002年日本学士院賞)、**富士川 義之**(34・東京大学名誉教授、元日本英文学会会長)、**小林 敏雄**(35・東京大学名誉教授、元日本機械学会会長)、**相澤 益男**(36・前東京工業大学学長、元国立大学協会会長、総合科学技術会議有識者側常勤委員)、**尾島 巖**(39・ニューヨーク州立大学主席教授、化学)、**新村 拓**(40・北里大学副学長、日本医療社会史)、**高橋 宏志**(41・前東京大学副学長、法学者)、**武谷 雄二**(41・東京大学教授、東京大学医学部付属病院院長)、**鹿島 茂**(43・明治大学教授、仏文学者)、**嘉山 孝正**(43・国立がんセンター理事長)、**藤井 眞理子**(48・東京大学教授：旧大蔵省出身)、**鈴木 啓介**(48・東京工業大学教授、2010年紫綬褒章)

大野 道夫 (49・大正大学教授、歌人、曾祖父は佐佐木 信綱)、川崎 雅司 (49・バージニア大学教授、生物学者)、宮崎 緑 (51・千葉商科大学教授)、他に多数の先輩が東京大学、東京工業大学を始め各大学にて教授として活躍中です。

実業界でも多くの先輩が要職についています。片山 豊 (3・フェアレディZの父・元アメリカ日産社長・米国自動車殿堂入り)、吉居 時哉 (26・元東日本銀行頭取)、飯田 亮 (27・セコム創業者・取締役最高顧問)、星野 正宏 (27・前相模鉄道会長)、小峰 顕一 (27・元セコム社長)、森 稔 (28・森ビル社長)、大川 寿一 (30・前神奈川県農協中央会会長)、渋谷 慎一郎 (33・前相鉄ホテル社長)、伊藤 直彦 (34・JR貨物会長)、小山 巖 (34・日鉄住金建材社長、元新日本製鉄副社長)、竹内 克伸 (35・証券保管振替機構社長)、内海 暎郎 (36・三菱UFJ信託銀行最高顧問)、渋谷 千恵麿 (36・九つ井社長)、飯塚 真玄 (36・TKC会長)、荻野 玲 (36・日本アジア証券会長)、青山 敏和 (36・第一精密産業社長)、上野 孝 (38・上野トランステック社長)、高橋 晃 (38・テルモ社長)、重村 一 (38・ニッポン放送代表取締役会長)、北爪 靖彦 (38・やまびこ社長)、大石 侑弘 (39・富士通ゼネラル社長)、上杉 純雄 (42・みちのく銀行会長)、武藤 英二 (42・民間都市開発推進機構理事長)、寺田 実 (42・東京コスモ電気社長)、堀田 直人 (43・ニチバン社長)、長谷川 耕造 (43・グローバルダイニング社長)、戸名 厚 (46・日本食品化工社長)、飯田 雅明 (46・三井製糖社長)、志賀 重範 (47・米WH社会長)、鈴木 博晶 (47・鈴廣かまぼこ社長)、三ツ森 隆司 (53・日本NCR社長)、他多数います。

スポーツ関係では、片山 通夫 (22・バスケットボール第1回アジア大会日本選抜メンバー主将)、脇村 春夫 (26・前日本高等学校野球連盟会長：硬式野球部全国制覇時の三塁手、東大でも三塁手)、佐々木 信也 (27・スポーツキャスターの草分け：硬式野球部全国制覇時の左翼手、慶応大では二塁手、第2回アジア大会の日本代表、後にプロ野球選手で新人王獲得)、原田 靖男 (27・硬式野球部全国制覇時の右翼手、東大では投手、第2回アジア大会の日本代表)、岩田 禎夫 (27・ゴルフ評論家)、高山 恕 (29・第2回ユニバーシアード ソフィア大会陸上競技にて、当時の300メートルの日本新記録を樹立)、坂田 道 (30・日本サーファー界のパイオニア)、広瀬 均 (32・元デビスカップ日本代表)、鯉沼 真理子 (45・1976年モントリオールオリンピック フェンシング選手)、杉山 愛 (通信 39・元プロテニスプレーヤー)がいて、現役では、上田 誠 (51・慶應義塾高校野球部監督)、森田 あゆみ (通信 52・プロテニスプレーヤー)が活躍中です。

音楽関係では、鑄木 創 (18・作曲家「銀座の恋の物語」)、金井 政幸 (23・遠山 一：ダークダックス通称ゾウさん)、鳥山 親雄 (24・ハワイアン音楽研究者)、湯山 昭 (26・作曲家)、磯部 周平 (43・前NHK交響楽団クラリネット首席奏者)、小田野 宏之 (51・指揮者)、大野 和士 (53・指揮者：フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者、2010年文化功労者および日本芸術院賞・恩賜賞)、上岡 敏之 (54・指揮者：ヴァンパーター市立歌劇場シンフォニーオーケストラ・ザールブリュッ

ケン音楽大学)、川井 善晴(59・クラシックギター演奏家)が活躍中です。

文学関係では、斎藤 栄(26・作家)、岸本 葉子(55・エッセイスト)、福里 真一(62・CMプランナー:「トヨタ自動車=こども店長」など制作、クリエイター・オブ・ザ・イヤー受賞)、大谷 良太(73・詩人:2006年度横浜詩人会賞受賞)や、かつて芥川賞を受賞した先輩(2名)もいます。

政界は、石原 慎太郎(27・東京都知事)、池田 元久(34・衆議院議員)、水戸 将史(56・参議院議員)、岡崎 洋(25・前神奈川県知事、元環境庁事務次官、旧大蔵省)をはじめ、県内の首長にも多くの先輩が活躍しました。

官界は、見学 信敬(30・元中小企業長官)、牧野 力(32・元通産省事務次官)、植松 敏(32・特許庁長官)、塩谷 隆英(35・元経済企画庁事務次官)、杉山 秀二(41・元経済産業省事務次官)、井出 道雄(44・農林水産省事務次官)ほか、各本省の事務次官・長官経験者には多くの先輩諸氏があり、外交面では、小村 康一(17・チリ)、溝口 道郎(23・サウジアラビア、カナダ)、山田 中正(25・インド)、岡 照(28・スーダン)、山口 洋一(30・マダガスカル、トルコ、ミャンマー)、木村 崇之(33・ヨルダン、EU 代表部)、岡本 行夫(39・外交評論家)、近藤 誠一(39・ユネスコ、デンマーク、現文化庁長官)他多くの大使を輩出しています。

法曹界でも多くの先輩が活躍中ですが、ごく一部の方を列挙しますと、藤田 耕三(25・元広島高等裁判所長官:元公安審査委員会委員長)、葉山 水樹(31・元第二東京弁護士会会長)、竹内 洋(33・元第一東京弁護士会会長)、田辺 克彦(36・元第一東京弁護士会副会長)、大澤 孝征(39・テレビ出演多数)、小野 正典(42・裁判員制度実施本部長代行)などの方がいます。

放送界では、村松 賢一(34・元NHKアナウンサー)、吉川 精一(34・元NHKアナウンサー)、飯田 恵一(47・元NHKアナウンサー)、渡邊 あゆみ(53・NHKチーフ・アナウンサー)、境 鶴丸(58・フジテレビアナウンサー)、長野 亮(64・NHKアナウンサー)、豊原 謙二郎(67・NHKアナウンサー)がおります。

その他の部門では、二宮 珠鳳(26・書道家)、朝比奈 宗泉(16・鎌倉五山の一つ浄智寺住職)、大谷 光見(59・浄土真宗東本願寺第26世法主)、團 紀彦(49・建築家)、古谷 浩一(60・朝日新聞中国総局)、國枝 すみれ(61・毎日新聞 2005年度ボーン・上田記念国際記者賞受賞)、大谷 良太(73・詩人、2006年横浜詩人会賞受賞)、金子 俊道(55・第1回全国高校囲碁選手権大会 優勝者)、齋田 晴子(60・将棋棋士:第27期女流名人、第16・19期女流王将、第14期倉敷藤花、第20回全国高校将棋選手権 個人の部優勝者)、小山 栄美(63・囲碁棋士:第17期女流名人、通算4期)、鈴木 毅(39・元劇団四季ミュージカル俳優「沢木 順」)、鈴木 潤一(46・映画監督 すずき じゅんいち)、小川 和久(通信9、国際政治・軍事評論家)などです。

湘友会のホームページ

<http://www.shoyukai.org>

湘友会では、CMS (Contents Management System) を利用したホームページでの情報提供・交流と、SNS (Social Networking Service) による卒業生同士の交流を支援しています。



会長メッセージ | 校長先生メッセージ | お知らせとお願い | 湘友会報ほか | 問合せと連絡 | 個人情報取扱いと掲載基準

2010/11/25

根岸英一氏 母校で講演

カテゴリ ニュース, 母校の動き — admin @ 15:28 編集

2010年ノーベル化学賞の受賞が決まった根岸英一氏は11月24日母校を訪れ、1,000人近い生徒、教職員を前に「大きな夢を追い続けよう」と1時間近くに亘り講演をされました。



当日は夫人を伴い、普通だった藤沢本町からの通学路を徒歩で来校。生徒と懐かしい同期の28回生達に迎えられ、講演後はフランクに報道各社の取材に応じられた。

湘友会の垂れ幕、講演後記者に囲まれて

講演等の詳細内容は「湘友会報」に掲載いたします。

湘友会SNSは
[こちらをクリック](#)

SNSへのログイン

E-mail address

Password

次から自動ログイン

[記事投稿フォーム](#)

[リンク掲載受付中](#)

[貴著紹介の掲載](#)

記事検索

1 : 湘南高校

[輝く湘南、挑戦する湘南](#)

6 : 湘友会ページ GO

[サイトマップ](#)
[会員のサイトへのリンク集](#)

青春の歌

(昭和二十三年)

熊澤 義宣 作詞
鈴木 欽作 作曲

- 一、 ああ目覚め行く紅の
 靈峰富士を仰ぐ時
 青春の血は火と燃えて
 示す我等が心意気
- 二、 ああ湘南の夕空に
 栄光の歌轟けば
 七色の虹燦として
 示す我等が大理想
- 三、 ああ幾度の春と秋
 奮励刻苦若人の
 涙にぬれて坦々と
 示す我等が勝利道

編集後記

新入生の皆さんが湘南高校の歴史と現在を知り「湘南です」と胸を張って言えるように、そしてまた、湘南生としての誇りを持って、勉学に、部活動に、三年間の高校生活を楽しく、有意義に過ごしてもらいたいと考え、この小冊子を用意しました。卒業生の組織である湘友会

の、新入生向けの企画です。周りとは切磋琢磨しながらも、湘南の高校生活を十二分に楽しむとともに、湘南高校のさらなる発展と新しい伝統を作りあげる上で、いささかでもこの小冊子が役立つことを期待いたします。

出典：湘南高校記念誌、新入会員向け「秀麗の富士 湘南」、湘友会報、PTA広報「湘南」ほか



30周年記念誌



40周年記念誌



50周年記念誌



60周年記念誌



70周年記念誌



80周年記念誌

新入生向け 「秀麗の富士 湘南」

発行 2011年3月

発行者 湘友会 会長 田辺 克彦 (36回)
編集委員 (略)
表紙題字 二宮 珠鳳 (26回)
印刷所 有限会社 鎌倉印刷